

迦葉山三世天山見亮大和尚開創 五百年の古寺 利根沼田横道三十三観音霊場 十八番札所

かんのん

Kannon-ji Temple

石尊山 観音寺

〒378-0074 群馬県沼田市下発知町332
TEL. 0278-23-9410
E-mail: koken@kan-nonji.com
URL: <http://www.kan-nonji.com>

— 第 19 号 —
2017年1月1日 発行

人
々
が
集
う
寺



ごあいさつ

住職 五十木 晃 健

この一年、観音寺にはたくさんのおおきな飛躍が訪れました。

ひとつは、観音寺を巡る人の輪が格段に大きくなったことです。

五月の「花まつり」では、開催日が日曜に重なったことや、好天に恵まれたことなど、さまざまに偶然が重なり、沼田市内だけでなく、遠方からも、あわせて三〇〇人も参加者が集まり、驚くほど盛大な行事となったのです。

これまで檀家様や、戸神山を訪れる登山愛好家のみなさま、そしてご近隣の方々を中心に、観音寺を愛してくださる皆様と築きあげてきた空間が、これほど多くの人々を魅了することができました。これまでの努力が認められた気がして、胸が熱くなりました。

ふたつめは、さまざまなメディアに観音寺を紹介していただいたことです。

この一年、節分や花まつりの模様を放映、観月音の告知をNHKのニュース番組で流していたことや、群馬県内で坐禅や写経などの修行体験ができる寺としてwebサイトで取り上げられたことをきっかけに、多くの参拝者が訪れました。

さらに、十一月にはダイアプレスから刊行された『開運！御朱印手帖』に、観音寺の御朱印が掲載されました。住職になったころは毛筆に強い苦手意識を持っていましたが、良き師との出会いにより、小学校の書き初め講師を務め、ついにはこうして書籍に取り上げていただくほど上達できたのです。

書は人を表すと言います。技術的の向上だけでなく、ご縁のあつた皆様からたくさん影響を受け、私の心が良き方向へと変化したことにより結ばれた果報として、今回お声がけいただいたのだと思います。

ます。

たくさんの方の縁によって増した観音寺の魅力を、訪れたことのない人々へと伝えることができたいはじめての機会として、たいせつな想い出になりました。

そしてさいごの飛躍は、樹木葬の受付をはじめたことです。樹木葬とはその名の通り、墓標とする樹木のそばに遺骨を埋め、土に還し、自然と一体化する埋葬方法です。特徴としては、サクラやツツジなど、自身の好きな木が選べることにくわえ、墓石掃除などの管理が必要ないうえ、比較的安価なため、単身の方が生前購入することが多いそうです。今生での苦しみだけでなく、死後への不安や悩みもそっと取り去りたいとの想いから、この樹木葬をはじめました。

とはいえ、安心して死後えいえんに身を委ねようと決心いただくためには、現在の観音寺にやすらぎを感じていただ

いかるぎ こうけん
開運！御朱印手帳
株式会社ダイアプレス発行の「開運！御朱印手帳」に観音寺の御朱印が掲載されました。御朱印はお参りをさせていただくことで手に入る、世界でただ一つのお守りです。



▲開運！御朱印手帳



力強さ溢れる「観音力」
【観音寺】群馬県

明応9年（1500年）、上州の地に天山見亮禪師により開創されたのが、石尊山観音寺です。
観音さま（＝観世音菩薩）をご本尊とするお寺で、お寺の駐車場にも「はるみ十二観音」と呼ばれる石仏が立っています。

【宗派】曹洞宗【山号】石尊山【本尊】聖観世音菩薩【住所】群馬県沼田市下発知町332【交通】JR上越線「沼田駅」よりタクシーで15分【拝観料】無料



そんなこちらのお寺でいただける御朱印には、「観音力」の太文字が大きく書かれていて圧巻です。観音様の功德の力を感じさせる力強い書体は、見る者を敬虔な気持ちにさせてくれます。

大般若祈祷会・施食会

八月十六日(火)に「大般若祈祷会」「施食会」を行いました。毎年この日は晴天に恵まれております。その盛夏の厳しい日差しの中、檀信徒の皆様にお集まり頂きました。

大般若祈祷会では、迫力の「転読」(経典をめぐりながら陀羅尼を大きな声で唱える)



により「無病息災」「家内安全」「心願成就」など世の人々の開運招福のため心を込めてご祈祷させていただきます。また、「施食会」では、先祖代々の法要をさせて頂きました。皆様ありがとうございました。



感謝状の授与

八月十六日(火)の「大般若祈祷会」「施食会」を行ったあと、観音寺に土地を寄付していただいた方々へ感謝を込めて、曹洞宗大本山総持寺貫首江川辰三禅師より感謝状を贈らさせて頂きました。

り、観音寺の土地を買って下さり、多大なる援助をして下さいました。誠に感謝の念で一杯です。本来なら三方の土地であるところですが、今回その土地を無償で返却して下さいる事になりました。ありがとうございました。より一層の発展をするよう精進してまいります。

阿部 三郎 殿
松井 勇 殿
松井 則雄 殿
その昔観音寺が苦しいお



本堂屋根の塗装

八月に、檀信徒の皆様御協力により、本堂屋根の一部塗装を行いました。痛みが進んできた本堂ですが、少しずつ補修をしながら永く愛されるお寺となるよう願っています。



▲本堂屋根塗装風景

境内道路拡張工事

六月に境内道路の部分拡張工事と水屋の移動を行いました。本堂前の道路は狭く皆様にご不便をおかけしました。



▲部分拡張された境内道路

鬼は外 福は内



▲新年会の風景



▲山頂で豆まき

▼本堂内で豆まき



戸神山 豆まき (石尊山)

二月三日(水)の節分に、第二回目となる「戸神山(石尊山)豆まき」と新年祈禱が行われました。

天気が心配されましたが、当日は晴天に恵まれ、本堂での豆まきには約一〇〇名以上の方々が参加して下さり、戸神山(石尊山)山頂からの豆まきには四〇名以上の方々が参加して下さいました。山頂は風が強かったですが、冬の澄み渡る空気の中に「鬼は外! 福は内!」の声が響き渡りました。

また、去年は節分の日に「新年会」を行い、「あつらえ」様が暖かい料理を出して下さい、寒さの中にも暖かみをおぼえる一日となりました。

さらに、戸神山(石尊山)山頂からの「豆まき」の様子はNHK「ぼっとくんま640」で放送されました。





▲みなさんと共に記念撮影



▲手づくりオカリナの会様の演奏



▲ジュンマキ堂様による演奏



▲お茶会風景

石尊山 観音寺



お釈迦様の誕生を祝う「花まつり」を、昨年も例年通り四月八日の月遅れの五月八日(日)に行いました。今回は当日が日曜日という事もあり、今までで最高の人出となりました。檀信徒の皆様をはじめ、地域の方々など多くの人々で賑わいました。「花まつり法要」、「戸神山(石尊山)登山安全献茶祈願祭」を執り行い、お釈迦様の誕生を祝い、また、今年一年安全に登山できるよう祈願致しました。

また今回は特別に横浜からレトロモダンなチンドン屋「ジュンマキ堂」様の演奏があり、春の日の賑わいの中、参加者の皆様の笑顔が絶えない「花まつり」となりました。また、その他境内では「高崎手づくりオカリナの会」様によるコンサートや「男の料理教室有志」によるカレーの振る舞い。本堂では「茂野宗友社中」様のご協力によりお茶会なども行われました。また、県会議員の金井康夫様も参加してください、挨拶をしてくださいました。今回も檀信徒の皆様や戸神山登山愛好者の方々、(株)幸伸様には多くのご協力を頂きありがとうございました。紙面を持つてお礼申し上げます。



▲理寛寺尚子様達によるミニコンサート

- 左写真上
ナチュラリズム様によるミニコンサート
- 左写真中
本堂内に飾られた生花
- 左写真下
参加者の談笑風景
(あつらえ様による食事)

本堂内には月見をイメージした生花を吉岡町の華道家「堀地千香」様が飾って下さり、あいにく外では月は出ませんでした。が、本堂内にはそれに負けないくらい綺麗な月がまioriりました。

また、前衆議院議員上野ひろし様、沼田市市議会議員永井敏博様も参加され挨拶をしてくださいました。

九月十八日(月)、第三回目となる「観月音(かんげつね)」を昨年も開催致しました。月を観て、音を楽しむイベントです。しかしながら、今回はあいにくの雨模様で「戸神山(石尊山)登山での月見」は参加者の安全を考え中止といたしました。

もう一つの大きなイベント「音を楽しむ観月音」、こちらはお月見が出来ない分盛大に行われました。登山が中止となった分、予定よりも長い時間ソプラノ歌手「理寛寺尚子」様「ナチュラリズム」様のミニコンサートを楽しむ事ができました。秋の夜長に豊かな音楽に心洗われるひとときとなり、参加者の皆様とクラシックな時を過ごしました。庫裡では「あつらえ」様の出店もあり、音楽を聴いた後はお腹を満たし参加者たちの談笑で賑わいました。様々なイベントで「あつらえ」様にはお世話になっております。ありがとうございます。



山寺修行体験

毎年中学生をはじめ、一般の方々などを対象に「山寺修行体験」を行っております。豊かな自然に囲まれた山寺で、鳥のさえずりや草花の声を聞きながら、写経・坐禅など貴重な時間を過ごす事の出来る体験です。

昨年も保育園児・中学生・高校生・大学生・スポーツ少年団・一般の方々など多くの方々が「山寺修行体験」に訪れてくださいました。

修行体験は「写経」をはじめ「朝課読経(般若心経)」「坐禅」「小食」「作務」「山登り」など、様々な体験を行います。

起床も早く、なれない方には大変だと思いますが、参加者の皆さんは、まじめに取り組んでくれ、講話や指導をさせて頂く私も力が入る日々でした。

また、加藤喜久様(戸神山ガイド)、阿部幹夫様ご夫妻・青木二郎様ご夫妻(食事協力)にご協力をいただきました。ありがとうございました。



▲5月18日(水)・19日(木) 松戸第五中学校



▲6月11日(土) 薄根リトルライオンズ



▲7月22日(金)・23日(土) 江戸川区立小岩第五中学校



▲7月27日(水)・28日(木) 江戸川区立南葛西第二中学校



▲8月9日(火)・10日(水) 中国からの留学生



▲8月9日(水) 千代田女学園高等学校バドミントン部



▲8月30日(火)～9月1日(木) 芝高校



▲10月22日(土)・23日(日) 東京農工大学学生



▲8月3日(水)・4日(木)



▲7月23日(土)・24日(日)

**心水塾の塾生が
山寺修行体験**
七月二十三日(土)・二十四日(日)、八月三日(水)・四日(木)に、進学塾「心水塾」の塾生が山寺修行で来山致しました。今回で二年目となります。宝台樹キャンプ場で一泊した後、「観音寺」での修行体験。中学生のお兄さんと大カルタをしたり、夕立にあたりと貴重な体験をされたと思います。

ボランティア

学校などで様々な活動をしています。

毎年行っている「書き初め指導」や「朝礼講話」をはじめ、フィリピン教育支援ボランティアなど、様々な活動をさせて頂いております。また、今年はレトロモダンなチンドン屋「ジュンマキ堂」様に多くの強力を頂き賑やかなにも笑いが絶えない活動ができました。

書き初め大会を行いました

毎年指導を行っている「書き初め大会」を市内の小中学校で講師を務めました。

沼田中学校一月七日(木)、池田小学校一月十二日(火)、沼田東小学校一月十三日(水)、薄根小学校一月十五日(金)・一月十八(月)と五回行いました。

小学校で朝礼講話

昨年も沼田市内の小学校で「朝礼講話」をさせていただきました。

升形小学校、池田小学校、薄根小学校で行いました。

特に今回の薄根小学校の朝礼講話では「音を観る」と題し昔体験したチンドン屋さんの



▲大筆で書き初め(池田小学校)



▲ジュンマキ堂様参加の朝礼講話(薄根小学校)

戸神山(石尊山)登山とジュンマキ堂ライブ

五月十九日(木)に沼田池田小学校三・四年生、二十五日(木)に沼田北小学校三年生、二十六日(木)に沼田東小学校三年生の児童が、戸神山(石尊山)登山の途中に来山致しました。二十六日にはチンドン屋「ジュンマキ堂」様が参加し、本堂内で「天国と地獄」のお話を楽しく紹介。また、午後には池田小学校校庭にてジュンマキ堂様のライブが行われました。



▲沼田東小学校児童とジュンマキ堂



▲沼田北小学校戸神山登山。加藤大禅師と



▲沼田池田小学校戸神山登山



▲池田小にジュンマキ堂が訪問

オカリナ演奏と歌謡ショー

十月三十日(日)に大泉町のラ

イファート(株)様が当山を訪れ、法話と歌謡ショーを楽しみました。今回で第三回目となります。

当日午前の部では成孝院住職堀口秀樹様による法話。そして、歌手の「北原朱夏」様の歌謡ショーが行われました。北原様は歌手で尼僧であるというかわった経歴の方です。

また、お昼には「高崎手づくりオカリナの会」様による発表会、午後からはプロのオカリナ奏者である「さとう」ともに「様ご夫妻の演奏で山寺の秋を、オカリナの調べとともに楽しんで



▲北原朱夏様による歌謡ショー

いただきました。

企業様の福利厚生イベントとして、また、「新人研修」「幹部研修」の場としても広く「観音寺」を活用して頂きます。詳しくはお問い合わせください。



▲さとうとも様と須藤キクエ様によるオカリナ演奏



▲高崎手づくりオカリナの会様による演奏

境内や本堂の清掃をお願いしています。

昨年六月から障害福祉サービスマス事業所アルモ二様に、境内の草むしりや、本堂の清掃などをお願いしています。利用者の方二名と指導者一名で、夏の炎天下の中の作業や、寒い本堂の掃除でも黙々と働くその姿に、修業時代の自分を思い出し、初心に戻る事が出来ました。おかげさまで綺麗になります。ありがとうございます。



▲丁寧な作業で大変助かります

倫理法人会等、講演会活動を行っています

県内に各支部をもつ「倫理法人会」様に依頼され、「経営者モーニングセミナー」の講師として、講話をさせて頂きました。早朝六時〜七時という早い時間にもかかわらず、多くの経営者の皆様が参加して下さい、お話をする私も思わず熱の入った講演となりました。少しでも経営者の皆様のお役にたてれば嬉しく思います。



▲講演風景

観音寺のCDが出来ました

花まつりや戸神山(石尊山)登山、朝礼講話で大変お世話になった「ジュンマキ堂」様に観音寺のテーマソングを作成していただきました。CDのタイトルは「観音寺のサンポ」。

子供たちが口ずさみやすく、大変楽しい歌となりました。

「観音寺のサンポ」

なんでも知ってるこの山を
面白く歩こうか
お地藏さんの前に鹿がゆく
石段登ればこんには
逢えた逢えた 観音様に逢えた
どこ行くどこ行く 和尚さんに聞くえ
山頂までゆくえ 左右左
「一歩二歩サンポの
四の五の無理せず
なんども登って
ハハハ



奉納御礼

沢山の方々に 絵画等を奉納して 頂きました。

大堀様屏風奉納

観音寺の障子の「地蔵絵」でおなじみの「大堀龍明」様に「屏風絵」を奉納していただきました。

本堂を和やかにしてくれる「地蔵絵」は訪れる人に笑顔を与え大変に評判が良いものです。

今回も屏風に「地蔵絵」を描いていただきました。大変に素晴らしい出来上がり我感到致しました。

また、大堀様は十月十八日(火)の朝日新聞に「かわいいお地蔵様障子に」と題し掲載されました。



▲完成した屏風絵

阿部様絵画奉納

沼田市在住の「阿部喜久代」様に絵画「白い朝」を奉納していただきました。

絵画は観音寺本堂の入り口の壁側に展示してあります。本堂内にたたずむシシウドを皆様ご覧下さい。



畑山様絵画奉納

東京都在住でファンタジック水彩画協会で活躍中の女流画家「畑山文子」様に絵画を奉納していただきました。

観音寺本堂の向かって右側の鴨居に展示してあります。



はと様絵画奉納

観音寺のテーマソング「観音寺のサンボ」のCDのジャケットを神奈川県在住のアーティスト「はと」様に描いて頂きました。CDのジャケット・観音寺絵はがきの原画をお楽しみ下さい。



阿部様植栽奉納

阿部松治様より、境内の池に植栽していただきました。大変に感謝申し上げます。四季折々、水面に映る景色が一層綺麗になることでしょう。



▲池の周りに植栽して頂きました

堀地様生花奉納

堀地千香様より、本堂に生け花を奉納していただきました。観月音では本堂内に月に見立てたものなど、多くの花を飾っていただきました。



▲観月音で披露

ドローンによる 境内空撮

昨年の春と秋にドローンによる境内の空撮を行いました。観音寺の風景や戸神山（石尊山）の景色を少しでも多く、また、色んな角度から記録として残しておきたいという思いから、撮影依頼を致しました。撮影当日は晴天に恵まれ、大変良い写真が撮影できました。また、秋には動画も撮影し四季のうつろいを残します。



▲春の観音寺の空撮



▲秋の観音寺の空撮

樹木葬を はじめました

昨今の埋葬事情は様々な形がございます。

その一つとして「樹木葬」が注目されつつあります。観音寺では、皆様のご要望にこたえるため境内裏山に「樹木葬地」を整備致しました。

永代供養塔「いのちつないで」の千手観音様に守られる地、自然豊かな中で安らかに永久の眠りを。



▲木漏れ日のなかの樹木葬地



▲千手観音様に守られる樹木葬地

オピニオン 上毛新聞掲載集

二〇一四年～二〇一五年まで全七回掲載された「オピニオン」視点の記事を一冊の冊子にまとめました。

巻頭には現存する写真の中でおそらく一番古いであろう観音寺の写真と、四季折々にうつろう境内の写真などを掲載いたしました。歴史あるこの寺を少しでも記録に残そうと思つたのがきっかけです。

また、オピニオンの記事は上毛新聞に掲載された内容に写真を追加し、皆様に自分の思いを少しでも伝えられればと思っております。

▲オピニオン上毛新聞掲載集



しゃもじ祈願

「しゃもじ」は我が身を熱い釜に入れたり減らし、人を救うという仏心を象徴するものです。

昨年からのその「しゃもじ」に祈願内容を書いて祈願・奉納する事ができます。「心願成就」「無病息災」「交通安全」「商売繁盛」や、おもいおみの願い事を書いて本堂に奉納していただければ、丁寧に御祈禱いたします。きつとご利益があるものと思います。

▲奉納されたしゃもじの数々



